

製品名: SRp46 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab18278

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	32kDa

抗原情報

遺伝子名	SRSF8
別名	SRSF8; SFRS2B; SRP46; Serine/arginine-rich splicing factor 8; Pre-mRNA-splicing factor SRP46; Splicing factor SRp46; Splicing factor; arginine/serine-rich 2B
遺伝子 ID	10929.0
SwissProt ID	Q9BRL6
免疫原	抗血清はヒト SFRS2B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

背景

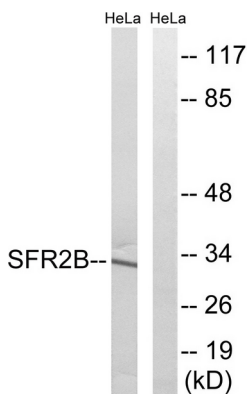
この遺伝子は、リボ核タンパク質 (RNP) 型 RNA 結合モチーフとカルボキシル末端のアルギニン・セリンリッチ (RS) ドメインを含

むタンパク質ファミリーのメンバーをコードします。コードされているタンパク質は、pre-mRNA スプライシング因子として機能します。この遺伝子の擬似遺伝子は7番染色体上に存在します。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013年6月]、機能: pre-mRNA 選択的スプライシングに関与。、PTM: リン酸化。、類似性: スプライシング因子 SRファミリーに属する。、類似性: 1つのRRM (RNA認識モチーフ) ドメインを含む。、組織特異性: 膵臓、脾臓、前立腺で強く発現する。肺、肝臓、胸腺で弱く発現する。、

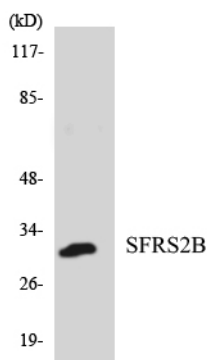
研究分野

スプライソソーム;

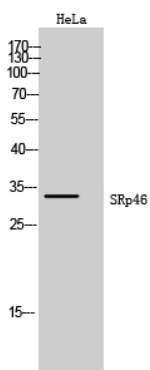
画像データ



SFRS2B抗体を用いたHeLa細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



SFRS2B抗体を使用したHepG2細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



SRp46ポリクローナル抗体を使用したHeLa細胞のウェスタンブロット分析。